

幸ニ國際労働會議召集決議會ヲ開キ諸家行不  
五ノ名ニシテ各邦士ノ漁述ハ概シテ激越ナ極  
ノ漁述ヲ禁ル、虞レタルモノ多ク内右ハ略  
監警系官ヨリ漁述ノ中止ヲ命ゼラル、等類ハ  
諸島ヲ揚々ヨリ各邦士ノ漁述ヲ綜合スルニ大  
要次ノ如シ

○國際労働會議ノ成立状態ヲ觀ルニ資本家代  
表ハ勿論政府ハ又當然資本家代表スルモノ  
ナルコトハ現在ノ制度上明白ナルニ更ニ勞  
働代表ナルモノモ各國共許ニインテリナルニ  
ナル系ノ特色組合ノ首領ニアラスレハ政府ニ  
買収セラルルニ以テ治約労働下口トカトニシテ  
即チ真ニ労働者ヲ代表スルモノニアラス之レ

ヲ要スルニ國際労働會議ハ労働者ヲ欺瞞スル  
為労働ノ名ヲ濫シタル資本家會議ニ外ナラス  
故ニ一ニ労働者ヲ欺キテ其ノ労働代表ヲ選出シ得  
ルトスルニ已ニ資本家側ニ在テハ資本家自ラ  
ノ外ニ政府ナル有力ナル力量ヲ有スルヲ以テ  
労働者ノ勢力ハ一ト一ノ比寧ニ過スカレハ到底  
労働會議ニ在テ労働者ニ有利ナル決議ヲナスコ  
トヲ得ス  
更ニ該會議ヲ承認セントスルニ其決議セラレ  
タル約束ノ條目ハ各國政府ノ自由意思ニ任  
ズルモノナルヲ其政府ヲ資本家代表スルニ  
ノニアラストスルニ資本家階級ノ利益ナルコ  
トハ疑フヘカラス故ニ資本家ニ對シテ不利ナ